

私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会

2022年度第1回常任幹事会議事要録

日時：2022年4月21日（木） 14時～15時50分

場所：Web会議（愛知工業大学）

出席：愛知工業大学（大島和幸、加藤直美、梶岡憲司）、日本福祉大学（松橋秀親）、
椋山女学園大学（川井幸治）、名城大学（川村信一）、愛知学泉大学（高橋明美）
愛知大学（鈴木孝則、島田美津穂）、中部大学（高木秀明）
金城学院大学（西尾十和子）、名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（守田正江）
愛知学院大学（田島俊英）

議事に先立ち、2022年度理事校の愛知工業大学・加藤より、東海地区協議会会則に基づき、2022年度第1回常任幹事会を開催する旨の説明があった。議事進行は議長として選出された愛知工業大学附属図書館長（大島）が担当し、出席者自己紹介の後、以下の議題を協議した。

< 1 > 2022年度東海地区協議会総会について

I. 総会議事次第

理事校（加藤）より、2022年度東海地区協議会総会の開催について、資料（p.1）に基づき報告があった。

II. 報告事項

1. 2021年度東海地区協議会事業報告

2021年度理事校（加藤）より、資料（p.2～4）に基づき、報告があった。

2. 2021年度東海地区協議会研究会事業報告

2021年度研究会運営委員長校（川井）より、資料（p.5～6）に基づき報告があった。

3. 2021年度協会会務報告

(1) 協会関係事項報告

1) 加盟校等及び協会役員校、委員会及び協会関連団体委員

理事校（加藤）より、資料（p.7～10）に基づき報告があった。

2) 2021年度委員会報告

①協会賞審査委員会

協会賞審査委員校（守田）より、資料（p.11）に基づき報告があった。

②研究助成委員会

研究助成委員校（高木）より、資料（p.11～13）に基づき報告があった。

③国際図書館協力委員会

国際図書館協力委員校（島田）より、資料（p.13～16）に基づき報告があった。

3) 私立大学図書館協会2022年度西地区部会総会及び研究会について

理事校（加藤）より、資料（p.17～18）に基づき報告があった。

- 4) 第 83 回 (2022 年度) 私立大学図書館協会総会・研究大会について
理事校 (加藤) より、資料 (p. 19) に基づき報告があった。

(2) 協会関連事項報告

理事校 (加藤) より、資料 (p. 20~21) に基づき報告があった。

なお、理事校から、愛知医科大学総合学術情報センターの脱退について経過報告があった。また、東海地区協議会の役員校等のローテーション見直しについて次の報告があった。

- ・愛知医科大学総合学術情報センターが東海地区協議会 2023・2024 年度幹事校であったため、早急に役員校ローテーションの見直しが必要になった。そのため、金城学院大学 (2023・2024 年度研究会運営委員長校) と理事校で、次の幹事校となっている愛知学泉大学へ出向いて今回の経緯説明を行い、当校より繰り上げで幹事校をご担当頂けることについて承諾を頂いた。

III. 審議事項

1. 2021 年度東海地区協議会決算 (案) および監査報告

理事校 (柘岡) より、資料 (p. 22~24) に基づき東海地区協議会決算 (案)、研究会決算 (案) について説明があった。

続いて、監事校 (松橋) より、資料 (p. 25) に基づき、2021 年度決算 (案) について 4 月 15 日に会計監査を行い、証憑書類等を含め適正であると認められたとの報告があり、決算 (案) を承認した。

2. 2022 年度東海地区協議会役員校および委員長校 (案)

理事校 (加藤) より、資料 (p. 26~27) に基づき説明があり、承認した。

3. 2022 年度東海地区協議会事業計画 (案)

理事校 (加藤) より、資料 (p. 28~29) に基づき説明があった。「学生協働フェスタ in 東海 2022」については、サポートミーティング幹事校 (西尾) より、資料 (p. 30) に基づき開催概要 (案) の補足説明があり、承認した。

4. 2022 年度東海地区協議会予算 (案)

理事校 (柘岡) より、資料 (p. 31~33) に基づき説明があり、承認した。

なお、現在「学生協働フェスタ」が東海地区協議会特別事業の扱いとなっていることについて質問があり、この件については、今後スリム化検討の進捗状況等を踏まえながら学生協働フェスタサポートミーティング幹事校及び常任幹事会で検討を進めることが承認された。

5. 2022 年度東海地区協議会研究会事業計画ならびに予算 (案)

研究会運営委員長校 (川井) より、資料 (p. 34~36) に基づき説明があり、承認した。

6. 2022 年度以降の東海地区協議会役員校および私立大学図書館協会理事校・役員校・当番校等（案）

理事校（加藤）より、資料（p. 37～39）に基づき説明があり、承認した。

なお、理事校から次の補足説明があった。

- ・今後、西地区部会におけるスリム化検討の結果、西地区部会「部会長校」選出基準・および輪番表の見直しが決定された場合には、それに伴って東海地区の理事校・役員校・当番校等ローテーションの見直しが必要となるため、その際にはあらためて協議をお願いしたい。

7. 東海地区協議会加盟会費請求書への公印押印の省略について

理事校（加藤）より、資料（p. 40～45）に基づき説明があり、提案事項のとおり、審議事項として総会へ提案することを承認した。

なお、理事校から次の補足説明があった。

- ・総会で正式に承認いただいた場合、理事校から加盟校に対し、希望する請求書の様式（公印押印の要否等）についてメールで調査を行い、その結果を次年度以降の会費請求業務が円滑に遂行できるよう資料化する。

8. 理事校引継ぎ資料の取り扱いについて

理事校（加藤）より、2021 年度第 3 回常任幹事会において提案した通り、日本福祉大学・愛知大学・理事校の 3 校で 4 月 14 日に事前協議を行い、提案事項を取り纏めたとの報告があった。引き続き、資料（p. 46）に基づき説明があり、提案事項のとおり承認した。

9. 西地区ならびに東海地区協議会におけるスリム化の検討について

理事校（加藤）より、資料（p. 47～48）に基づき説明があり、東海地区協議会事業スリム化検討の 2022 年度スケジュール（案）、ワーキンググループメンバー（案）を承認した。

10. その他

理事校（加藤）より、当初審議事項として予定していた「東海地区協議会総会資料冊子の取り扱い」について、今回の審議事項から取り下げた理由、経緯等について報告があり了承された。

以 上